



# 2011年 ドリームごよみ 10月

## 高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム



グッズメイク



季節感たっぷりですね！  
クリスマスに向けて色鮮やかな  
リースや飾り物を作って  
販売します。

夢(ドリーム)に向かって。

パソコン



ワード、エクセルからゲームまで！  
みんなで楽しく訓練すれば、  
手が先に憶えてくれて  
いつのまにか上達しています。

### 10月の予定 (都合により変更もあります) ご見学、ご参加、大歓迎です。

日	月	火	水	木	金	土
火曜日～土曜日 10:00～15:00		MT ミーティング、SST 社会技能訓練		10:00	ラジオ体操	1 料理教室 反省会
2 家族/当 事者の 集い	3 休	4 認知リハ カラオケ	5 グッズメイク 音楽	6 バザー & 料理 MT パソコン	7 バザー準備 卓球	8 チャリティバザー コンサート鑑賞
9 休	10 休	11 ゲーム 運営委員会	12 グッズメイク 音楽	13 ジャズピアノ パソコン	14 工作 卓球	15 絵を描こう 映画「グーグーだ って猫である」
16 休	17 旅行 & 料理 MT パソコン	18～19 草津温泉 一泊旅行 (夕食後 未来計画)		20 休	21 認知リハ 卓球	22 茶話会 SST(さ)
23 / 30 休	24 / 31 休	25 「すてっぷ なな」 見学	26 編物教室 料理 & サロン MT	27 MT(いし) ラボ パソコン	28 ゲーム 卓球	29 ためさん講演 料理 & サ ン MT



## 【パソコン】

9月から調布ドリームでパソコン教室を開講し講師を務めていますトドです。名前の由来はいつも家で寝転がってゴロゴロしているからとか。本当は週末にカメラを持って野鳥の追っかけや畑仕事をしている活動的なトドかも(野鳥写真のブログを公開していますので興味がありましたら見て下さい(<http://murantodo.exblog.jp/>「トドの野鳥日記」))。

パソコン教室はスタートしたばかりですが、今までに、基本操作、ゲームによるマウス操作の練習、文章入力、地図を含む簡単なサンプル文章の作成を行いました。経験によるレベルの違いがありますので、テキストを用いた一律の講義ではなく、文章、図表の作成を中心とした実践的な教室としたいと考えています。スタッフも充実していますので、個別に指導します。多くの方の参加をお待ちしています。



(Todoさん / コーチ)

## 【絵を描こう】

9月17日に、月1回の「絵を描こう」がありました。今月のテーマは「芸術の秋」！ということで巨匠の絵を模写してもらいました。ルネサンス期の巨匠レオナルド・ダ・ヴィンチと現代芸術の巨匠ピカソの図版



を見てもらい、グッときたものをそれぞれ1枚選んで参加者の皆さんに模写してもらいました。久しぶりに絵を描いたという方が半分以上でしたが、皆さん楽しく真剣に図版と画用紙をにらめっこして鉛筆を走らせていたのが印象的です。

絵を描くのが苦手とっていたり、少し描いてやっぱりへただ！と自分で判断してしまうのは大変もったいないことです。ダヴィンチとピカソの絵がまったく掛け離れた描かれ方をしているのをもみても分かるように、「絵」を評価する基準にうまい、へた、いい、わるい、はありません。一番重要なのは本人が描いていて楽しいかどうか、です。自分の感性と技術をフル稼働させて集中して描くと、自分でも驚くような、新たな自分に出会えるはずです。

毎回最後に合評をするときに、名乗らずとも誰が描いた絵かなんとなく分かってしまうのは、絵から描いた本人の雰囲気が出るからでしょうか。これからも皆さんと楽しく真剣に絵を描いていきたいと思えます。(やっちゃん / コーチ)



本格的に絵を描いたのは、高校生の時以来だった。久しぶりだったけど、楽しかった。自分の数少ない特技なので、できてよかった。いいストレス解消になった。また来月も是非やりたいです。(りきどうさん / トレイニー)

## 【認知リハ】

ごよみの原稿を書くのも随分と久しぶりな気がします。やっと少しは過ごしやすくなってきた今日この



頃です。調布ドリームで認知リハのコーチを担当するようになって、10月で丸2年になります。もう2年かという思いですが、この2年はリハという観点はもちろん、私自身も成長させていただけたと感じています。楽しみながら出来る認知リハをモットーにバリエーションも増えました。最近のニュース、身体当てゲーム、単語挙げ、しりとり、共通項探し、テーマに沿った思い出の発表など内容自体は至極単純ではありますが、ルールを加えることで難易度を調整しています。また、ルールの変化というものも刺激として非常に有効です。ト

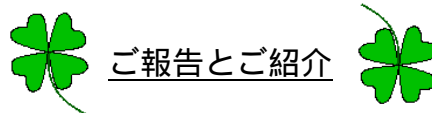
レイニーのみなさんにも驚かされています。

例としてはしりとり。しりとりを始めたころには一組を完成させるのにも苦労し、完成すると「疲れた～」という感じで休憩の時間になっていました。ですが、今では完成させるスピードも上がり、何組も完成させるようになりました。単語を探す力(想起力)、完成までの手順(遂行機能)、いくつも完成させる力(注意の持続)としりとりに必要な脳機能をフルに使っている状態だと思います。

家族・職員のみなさんにも感謝です。 트레이ニーのみなさんと一緒に認知リハに参加していただき、トレーニーのみなさんのサポートとして、また、リハの活性化の面からみても毎回お世話になっています。これから寒くなっていきますが、体調に気を付けてこれからもこれまで通り『楽しく』認知リハに取り組んでいきましょう。(もっちー/コーチ)

(「時計」と「めがね」の共通点を考えてみて)

時計とめがねでは、あまりにも共通点がなさすぎる。時計というのは、あくまでも一定の時間を刻み続けてゆくんだけど……時計はあまりにも決まっている。そういう決まり切ったものに対抗することはできない。あくまでも我々は主観でもってやっているから、時計という他観的なものにはなりえない。一方、めがねってのは、その人にとってものを見やすくするもの。その人にとってはありがたいもの。時計の性格を考えると、めがねとはまったく違うもので、共通点はほとんどない。それを同じと考えることは、もともと、無理がある。そんないろいろなことを考える機会となった。(サトシン/トレーニー)。



ご報告とご紹介

#### 東日本大震災チャリティバザーのご報告



9月10日のチャリティバザーは、ご近所等からバッグなど品物のご提供や水とお茶など差し入れをいただきました。当日は、色紙で輪飾りをたくさん作り、飾ると華やかな雰囲気になりました。地域のお客様のリピーターもあり、顔見知りが増えて嬉しいかぎりでした。

今回は午前中のみ開催にもかかわらず、7,920円の収益金がありました。全額「NPO法人 日本脳外傷友の会」へ送り、被災地の障害者の方々に届けられます。皆様ご協力ありがとうございました。

## 新しいボランティア・ご見学など

### ご見学

10日(土) Kさん(「ケアステーションコナン」言語聴覚士)。  
14日(水) 社会福祉協議会より社会福祉士実習生3名。  
17日(土) Aさん(ご近所の方)。20日(火) Hさん(当事者の方・府中市)。27日(火) Nさん(当事者家族の方・羽村市)。  
29日(木) さんご夫妻(当事者と家族・調布市)と、Iさん(「東京都心身障害者福祉センター」ソーシャルワーカー)。



## ご寄付よろしくお願い致します

【ご寄付のお振込先 郵便局 00180 - 9 - 651828 「調布ドリーム」】

通信欄に「寄付」と明記のうえ、ご氏名、ご住所、お電話番号をご記入下さい。追って領収書を送らせて頂きます。またドリームごよみにお名前を掲載させていただきますので、匿名ご希望の場合は、その旨も通信欄にご記入お願いします。



## 東京都の高次脳機能障害専用電話のご紹介

東京都心身障害者福祉センター 電話: 03 - 3200 - 0077  
月～金 9時～12時、13時～16時(祝日・年末年始を除く)  
とうきょう高次脳機能障害インフォメーション

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>

### 調布ドリームご利用ガイド

- \*活動日: 週5日(火～土) 10時～15時。送迎なし。昼食は各自持参。
- \*職員: 施設長1名、サービス管理責任者1名、支援員3名。
- \*リハビリ講師: 15名、家族ボランティア・一般ボランティア数名。
- \*プログラム: 卓球、音楽、認知リハ、料理、編物、絵画、ドリーム・ラボ、SST、工作、絵手紙、ゲーム、カラオケ、グッズメイク、頭の体操、チャリティーバザー、ジャズピアノ、映画鑑賞、パソコン、地域イベント参加、ドリームサロン開催 etc.
- \*定員: 20名 ご利用には受給者証が必要です。受給者証はお住まいの各区市の障害福祉課に申請。
- \*利用料は障害者自立支援法の規定に基づきます。所得により月額負担上限額があります。
- \*随時ご相談を受け付けます。まずは見学にお出でください。不明な点は、その際にご相談ください。



調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています



< 編集後記 > みなさまのおかげで楽しい10月号が出来て、感謝しています。体育の秋、芸術の秋、食欲の秋、いっぱい楽しみましょうね。(まっ)

「ドリームごよみ10月」 2011年10月11日 発行

NPO法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム <http://www.chofudream.com>

(〒182-0036 調布市飛田給2-22-7 TBKビル1階、京王線「飛田給」駅南口徒歩1分)

TEL/FAX 042 - 444 - 3068 E-mail [info@chofudream.com](mailto:info@chofudream.com) 代表 吉岡千鶴子